

各 位

プレスリリース

株式会社農業総合研究所

## 温州みかん、平均単価・出荷件数ともに前年比増も 「過去最高」と「大玉化」―品質の二極化が加速

～気候変動に対応できるかで、品質や価格差を生む時代に～

「持続可能な農産業を実現し、生活者を豊かにする」をビジョンに掲げ、全国の都市部を中心としたスーパーマーケットで「農家の直売所」を運営する株式会社農業総合研究所（本社:和歌山県和歌山市、代表取締役会長 CEO:及川 智正、以下「当社」）は、「温州みかん」の出荷と価格の状況を調査しました。



### ■調査方法

農業総合研究所が全国のスーパーマーケットで展開している 2,000 店舗以上の「農家の直売所」での販売データを集計したほか、生産者などへのヒアリング調査を実施。

## 温州みかんの平均単価は上昇傾向、出荷件数も前年比 4.1%増

当社のデータによると、「農家の直売所」での温州みかんの平均単価は

- 2023 年(9 月～12 月)：322.8 円
- 2024 年(9 月～12 月)：337.1 円
- 2025 年(9 月～12 月 17 日まで)：346.2 円

と上昇傾向で推移しています。

※平均単価は 1 袋単位（規格混在）

特に 2025 年 1 月の平均単価は 398.4 円と高水準を記録し、2024 年 1 月の 334.9 円と比較して約 19%上昇しました。

出荷件数で見ると、2023 年 9 月～12 月の合計約 128.8 万件から、2024 年同期には約 117.3 万件、2025 年同期(12 月 17 日まで)は、約 132.3 万件と推移。前年比約 12.76%増と堅調に推移しています。

## 2025 年は気候変動の影響で生産者の技術力が試された年に

日本一のみかん産地である和歌山県の有田川町で温州みかん農家を営む 高岡佑也さんに、今年の温州みかんの生育状況について伺ったところ、例年以上に気候変動への対応を迫られたようでした。

### ・気候変動に対応できなかった結果、温州みかんが「大玉化傾向」に

今夏は肥大期に雨が多く、果実が例年以上に肥大しました。6 月下旬からは記録的な猛暑で、2 週間以上雨が降らない期間もあり、多くの生産者が慌てて水やりをしていたのですが木の状態よりも天候に左右された結果、みかんが大きくなりすぎてしまったんです。

(高岡さん)

### ・生産者によって温州みかんの品質にばらつきが大きく、それが価格差として顕著に表れた

近年の気候変動に合わせた栽培管理ができた生産者は高単価を実現でき、従来の方法に固執した生産者はそうでなかったと感じています。(高岡さん)

## 高岡さんが理想的な品質の温州みかんを育成できた背景

一方で、高岡さんは気候変動を乗り越え、今年は「過去最高」と言えるくらいの品質を実現。最高級品で 1kg 1,700 円(5kg 箱で 8,500 円)という高評価を得たとのこと。

夏場の水やりでは、雨が降らないといっても画一的な水やりをせず、農園を毎日見回り、本当に必要な木だけに1日単位で水やりの判断をしていました。  
また肥料や剪定にも非常に気を配っており、気候変動に合わせてその時々で必要な栄養素を見極めて肥料を選択したり、剪定では枝の角度を5度単位で管理し『適度な肥大と高品質とのバランス』を調整しています。（高岡さん）

この結果、他の生産者の温州みかんが大玉化し水っぽくなる中、高岡さんの農園では理想的なサイズと糖度を実現しました。

みかんは手を抜こうと思えばどこまでも抜ける。でもこだわればどこまでもこだわれる作物だと考えています。気候変動により、生産者による差が開きつつあると感じていますが、年々その差が大きくなっていくのではないかと考えています。（高岡さん）

#### 調査にご協力いただいた生産者



高岡佑也 氏（和歌山県有田川町）

#### 調査方法

調査期間:2023 年 9 月～2025 年 12 月 17 日

調査方法:当社が全国 2,000 店舗以上のスーパーマーケットで展開する「農家の直売所」、及び産直卸での販売データ、及び、生産者へのヒアリングを基に導出

---

## ■ 会社概要

### 株式会社 農業総合研究所（JPX 証券コード 3541）

〒640-8341 和歌山県和歌山市黒田 99 番地 12 寺本ビル II 4 階

・ URL : <https://nousouken.co.jp/>

・ 株主通信 vol.10 : <https://nousouken.co.jp/ir/stock-info/shareholder-newsletter-business-report10/>

「持続可能な農産業を実現し、生活者を豊かにする」をビジョンに掲げ、日本及び世界から農業が無くならない仕組みを構築することを目的とした産直流通のリーディングカンパニーです。全国約 10,000 名の生産者と都市部を中心とした約 2,000 店舗の小売店を IT でダイレクトに繋ぎ、情報・物流・決済のプラットフォームを構築することにより、農産物の産地直送販売を都市部のスーパーで実現した「農家の直売所事業」と、農産物をブランディングしてスーパーなどで提供する「産直事業」を展開しています。